

IABP コンソール ZUIRYU® 仕様



IABPコンソール
ZUIRYU®
Power&Trust

寸法	本体	230mm(W)×1,070mm(H)×725mm(D) 占有面積1,668cm ²	
	本体+カート	400mm(W)×1,270mm(H)×725mm(D) 占有面積2,900cm ²	
重量	61.0kg(カート含む)	筐体:46.5kg/モニタ(表示部):3.5kg/カート:11.0kg	
	定格電源電圧	AC100V(±10%) 周波数50Hz/60Hz(±3Hz)	
電源概要	消費電力	350VA(最大)	
	バッテリーの種類	Ni-MH(ニッケル水素)	
	バッテリー形式	20HR-4/3FAUP	
	外部バッテリー電圧・容量	DC24V 4,000mAh	
	使用バッテリー数	内部バッテリー(装置内固定バッテリー):2 外部バッテリー(着脱可能バッテリー):2	
	バッテリー運転時間	約90分(※バッテリーの使用年数、状態により動作時間が変化する)	
	バッテリー充電時間	約15時間(フル放電からフル充電まで)	
	ポンプ	ピストンポンプ(ダイアフラムによる圧力伝達方式)	
	駆動系	バルーン駆動用ガス	ヘリウムガス
		水蒸気除去	電子冷却方式により自動排出
方式		カラーTFT液晶、10.4inch、330度回転(水平回転:装置前面から右180度、左150度)	
モニタ表示部	寸法	285mm(W)×337mm(H)×95mm(D)	
	表示波形	血圧、心電図、駆動圧、表示速度 25mm/sec、50mm/secの選択	
	駆動容量	30~40mL	
駆動能力	40~180bpm ※180bpmを超えた場合にアシスト比は1:2(半拍)になり、160bpmまで下がると1:1に戻る		
トリガ方式	(1)心電同期操作	入力:①皮膚(スキン)電極入力(標準肢誘導(I、II、III入力方式)) 耐除細動保護トレース復帰時間:最大5秒 ②心電図モニタ入力(外部モニタ入力)	
	トリガ方式	①R波検出方式 ②Vペーシング(心室ペーシング)同期方式 ③A-Vペーシング(心房心室ペーシング)同期方式	
	(2)血圧同期操作	入力及びトリガ方式:①血圧トランスデューサ(圧トラ)入力 5.0μV/V/mmHg ②血圧信号入力(外部モニタ入力) 100mmHg/V ③血圧信号入力(光センサ入力)	
	(3)内部同期操作	設定範囲:40~150bpm	
	アシスト比設定	1:1 1:2 1:3 1:4から選択	
アラーム、通知	警報(高優先度)	赤色点滅、高い断続音発生。駆動時は駆動が停止する	
	警告(中優先度)	黄色点滅、低い断続音発生。駆動時は駆動を継続する	
	注意(低優先度)	黄色点灯、単発音発生	
	通知	メッセージ表示、単発音発生	
ヘリウムガスポンベ容量	0.7L(14.8MPa以下)		
音量(音圧)	アラーム音	50~70dB	
	同期音・キー音	60dB	
タイミング設定	(1)マニュアル運転設定:表示画面上の波形を見てタイミングを設定する。設定の状態はバーグラフで表示される	①拡張 マニュアル運転時のみオートタイミングで検出した拡張タイミングを0とし、±5の範囲で調整できる ②収縮 マニュアル運転時のみオートタイミングで検出した拡張タイミングを0とし、±5の範囲で調整できる	
	(2)オート運転設定:心電図、血圧信号からオートでタイミング設定を行う		
容量制御	バルーンポンピング用カテーテルの基準圧をガス圧から10段階減圧で調整することにより、容量を制御する		
プリンタ	波形印刷	2波形選択(心電図/駆動圧、血圧/駆動圧、心電図/血圧)	
	感熱記録紙幅	58mm	
	紙送り速度	25mm/sec、50mm/secの選択	
メモリデータ	約20日間の定時データとアラームデータを記録		
機器の分類	電撃に対する保護の形式	クラスI/内部電源機器	
	電撃に対する保護の程度	CF形装着部	
	分類	高度管理医療機器 特定保守管理医療機器	

販売名:IABP コンソール ZUIRYU
承認番号:22600BZX00460000

注意

- 本品の使用に際しては、添付されている添付文書を必ずお読み下さい。
- 本品の仕様・外装については事前の予告なしに変更する場合があります。

製造販売元

ゼオンメディカル株式会社

(本 社)〒100-0005 東京都千代田区丸の内1-6-2
TEL.03-3216-0930 FAX.03-3216-1270
XEMEX は日本ゼオン(株)の登録商標です。

Mar. 2022
CX-459 0322003(WV08)



ゼオンメディカル株式会社

IABPコンソール ZUIRYU®

高応答性にて心機能補助効果を提案
力強さと信頼性で医療現場をサポートします



操作・確認しやすいモニタ画面

タッチパネル液晶画面

駆動状態及び表示に関する設定

スイッチパネル

バルーン駆動に関する操作・設定

省スペース形状

■ 横幅を取らない長方形のスマートスタイル

■ 取り外し可能なカート



カート取り外し時
横幅23cm

取り回しを考えた本体

■ 自然な姿勢で持ちやすい位置に設計

■ 搬送を重視した動きの軽い大型キャスター

⇒ 応答性・補助効果

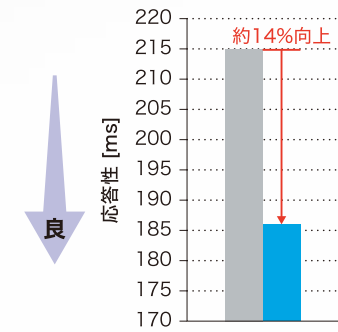
IABPバルーンカテーテルはバルーンのショート化とカテーテルの低侵襲化が進んでいます。これらのバルーンカテーテルが効果を発揮するには応答性がカギとなります。

ZUIRYU®の応答性向上機能

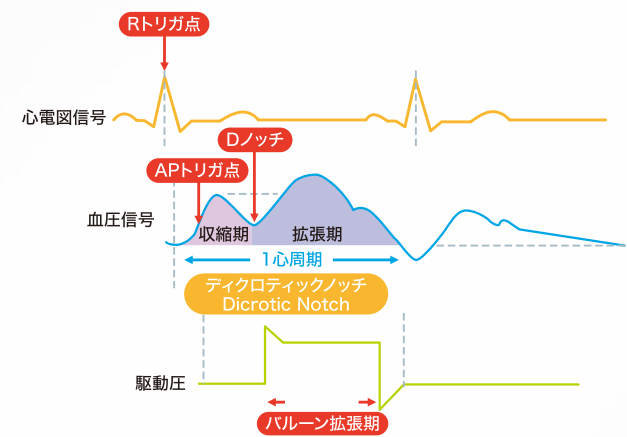
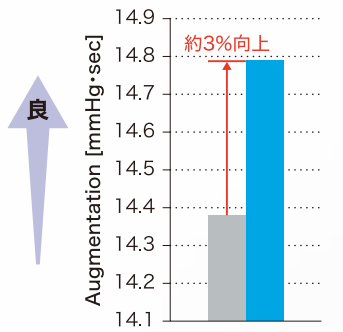
- ① ショートバルーンが駆動できる高出力ポンプ
- ② 細径カテーテルが駆動できる特殊バルブ
- ③ ヘリウムガス濃度を一定にするバージ機能

■ IABPコンソール ZUIRYU® ■ IABPコンソール 908
使用バルーン IABPバルーン MEISHU® 7F 35mL

⇒ 応答性比較



⇒ オージェメンテーション比較



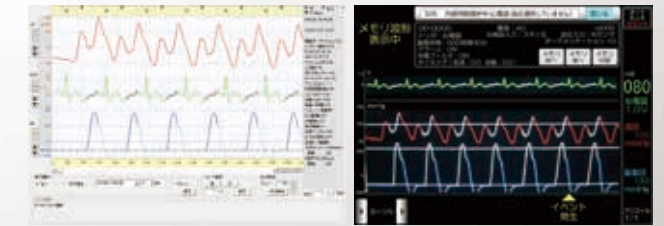
⇐ オート運転機能

心電図・血圧の両方の信号が入力されている場合、心電図信号でトリガを行い、血圧信号の大動脈弁閉鎖(ディクロティックノッチ)に合わせてインフレーションし、次の収縮期を予測してデフレーションします。どちらかの信号が入力されていればオート運転します。

トリガは以下より適切な信号を自動選択
心電図信号: 皮膚(スキン)電極入力(I誘導、II誘導、III誘導)、外部モニタ入力
血圧信号: 血圧トランスデューサ入力、外部モニタ入力

⇒ 駆動データ管理

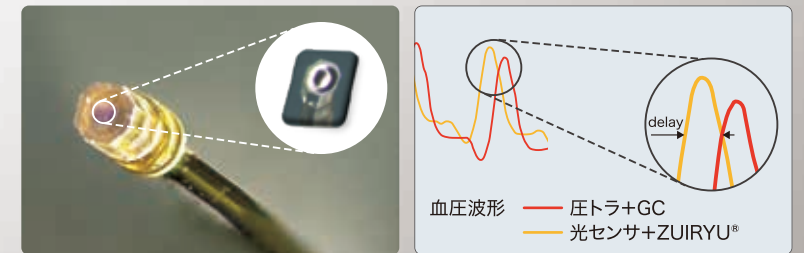
定時データ(20分毎に5秒間、波形と駆動条件を記録)と、アラームデータを記録します。駆動停止時には過去のアラーム発生時の波形を呼び出すこともでき、院内勉強会等で活用できます。



ZUIRYU®本体には14MD(最大約20日間分)のデータ蓄積可能です。

⇒ 光センサ機能

ダイアフラム中央に温度補償板(実線内側)を設置することにより、挿入時の体外と体内との温度差を補正し、圧シフトを抑制します。また、光センサを搭載することによって、遅延の少ない安定した血圧信号を取得します。



⇒ オートキャリブレーション

バルーンを体内挿入後、ZUIRYU®は自動でキャリブレーションを行います。また、自動キャリブレーションは、体内挿入後6時間までは1時間に1回、その後はHeガスのフルバージに合わせて(6時間に1回)行います。

